

精密総合健診（人間ドック）

動 向

平成22年度の人間ドックの受診者数は、昨年度より58名増の10,523名（男性6,260名、女性4,263名）であった。

当協会の人間ドックは個人対応をより充実させるために専任のコーディネーター配置し、個人個人の経年データや様々な背景を考慮してきめ細やかなサービスの提供に努めている。

また、睡眠時無呼吸症候群の検査などオプション項目の充実、ドック受診後のフォローアップメニューや生活習慣病プログラムの体制を整備してきた。

「特定健診・特定保健指導」の対応は3年目を向かえ、受診当日に検査結果の説明および階層化に基づく特定保健指導の初回面接の実施も定着してきた。特定健診・特定保健指導を同日に実施できることは、受診者にとって利便性が高い。

個々の受診者ニーズに対応した健診を高い精度で提供できるよう取り組んできた。受診者の方に安心でより快適に受診していただけるよう受診環境の整備にさらに努めたい。

方法と結果

年度別受診状況を見ると、平成22年度は男性受診者数がやや増加し全体でも微増した（表1）。

受診者前歴（表2）では引き続き男女とも継続受診が多い。前年度は新規受診者が例年より少なく総受診者数が減少したが、今年度は新規受診者の増加がみられた。

総合判定区分内訳（表3）をみると、「異常なし」、「心配なし」を合わせても男性0.8%、女性1.9%とわずかである。「要観察」は男性7.9%、女性19.6%と例年と変化は見られない。治療中も含めさらに検査や受診が必要な再検以上の区分の受診者は男性66.6%、女性55.2%であった。

がんの新規発見を臓器別にみると（表4）、発見数が最も多かったのは前立腺がん10名で、その他胃がん8名、ヘリカルCTによる肺がん3名を含め、全体としては新規のがん発見は受診者の0.27%と例年よりやや高率だった。PSAによる前立腺がん検診は男性受診者6260名中1774名（28.3%）が受診し、うち10名（0.56%）が前立腺がんと診断された（表5）。PSA検査の実施率は平成20年度をピークに増加がとまっており、50歳代・60歳代の実施率アップが望まれる。臓器別のがん発見率を全国平均と比較すると、前立腺がんが高率なのに対し、大腸がんの発見が少ないことが明らかにみられる。PSA高値に対するフォローが比較的徹底できているのに対し、当協会で大腸精検をまったく実施していない状況の

中で他機関での診断の情報収集や集計が困難であることの表れだと思われる。

主な有所見率（表6）、検査データ平均値（表10）において過去データとの比較では、眼圧平均値および有所見率の低下がみられた。今後の動向を見守っていききたい。血液学的検査では、白血球数は喫煙率が高い男性、特に若年でやや多く、加齢とともに減少傾向がみられる。赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリットは男性で加齢とともに低下するが、女性では50歳代で反転増加する。腎機能に関しては平成21年度より慢性腎臓病（CKD）の早期診断のためeGFR（推算糸球体濾過量）による評価を導入した。加齢に伴うクレアチニン変化が微増であるにもかかわらず、eGFRによる評価では加齢による腎機能低下が明らかにみられる。脂質異常は男性46.1%、女性32.3%と非常に高く、男性は40・50歳代の中性脂肪が高く、女性は50歳代以降LDLコレステロールが増加する。男性では飲酒、女性ではホルモン変化が関与が大きいと思われる。肥満度や γ -GTPも40・50歳代の男性で高く、アルコールの影響のみならず内臓脂肪型肥満に伴う脂肪肝が多いためと考えられる。働き盛りの男性に生活習慣の問題が大きいことが明らかである。しかし、脂質異常の出現頻度は昨年引き続き男女とも僅かに減少している。糖代謝異常や尿酸高値の頻度にも同様の傾向がみられ、平成20年度をピークに低下傾向がみられる。今後の動向を継続して観察し、その背景を検証したい。

胸部X線・CT異常（表6、7）は例年とほぼ同じ傾向であったが、心陰影異常（大動脈所見）の頻度が前年度に増加したことを受け、トリプルチェックにより所見のとり方にばらつきが出ないように調整している。胃部X線所見（表6）は特に変化なく、安静時心電図所見の内訳（表8）も例年と同様である。腹部超音波所見（表9）では各臓器の有所見率が増加した。平成22年5月より腹部超音波検査の読影医師が変わり、所見のとり方が若干変わったことが要因と考えられる。

平成20年度より始まった「特定健診・特定保健指導」は人間ドックの中でシステムとして定着してきた。しかし、対象者の選定方法、自由度の低い指導スケジュール、事務的な煩雑さなど問題点は多い。指導効果を評価するとともに、効率的・効果的な保健指導を提供するための課題を整理し問題提起する必要がある。

関係の集計表は129頁に掲載